

やまぶき

大森小学校
No.329
R5.2.16
文責 校長 出川政司



修正力

一月のこのお便りで「強い心で目標に向かって」というお話を書きました。目標があるかないかで大きな違いが出てくるのは当然です。目標がある人は学ぶことを大切にしています。わかるまで、また、できるまで自分が納得するまでがんばります。反対に目標がない人はやらない理由を考えてしまいます。やらない理由、できない理由はいくらでも考えつくものだと思います。

あれから一ヶ月、みんな目標に向かってがんばっているのではないかと感じています。時折、年の初めに目標を考えたときの気持ちに立ち返ってみることも大切だと思えます。ただ、がむしゃらにあとさき考えずに突き進むのは、逆に目標から遠ざかることになるのではないかと思います。

目標を立てたら、実際に何をどうしていくのか作戦（計画）が必要で、そしてその作戦を実行していくと必ずうまくいかない部分が出てくると思います。その時にはどうしてうまくいかなかったのかを考え、どうしたらうまくいくのか新しい作戦を立てることが必要です。スポーツの選手がよく行う「修正」という作業です。いろいろなスポーツの中継でも解説者がよく「修正」ということを口にするのを聞いたことがあると思います。

はじめから目標を簡単に達成できるはずはありません。作戦をこまめに「修正」できる力をつけることが確実に大切なことだと思います。簡単に目標を達成してしまっただけの人ではなく、修正がその人にとって低すぎたのかもしれないですが、修正は小さいうちは難しいものではないのです。大きな修正をしようとする大きなエネルギーと長い時間を必要とします。先生や友だち、おうちの人の言葉で修正するよりも、成長につれて、自分で点検できるようにになるといいと思います。そんな中こそ、細かな修正が可能になってくると思います。一度決めた作戦にしがみつくのではなく、PDCAサイクルよりもOICAPでスピード感をもって細かく修正しながらいろいろな目標に向かっていきかたカメのカメになることも必要かもしれません。

できない！ → **ではなく** → **どうしたらできる？**
やる前からあきらめない！ やって見なければ始まらない

失敗した！ → **ではなく** → **どうして失敗した？**
失敗した方がたくさん学ぶことができる！

終わった！ → **ではなく** → **もっとよくできない？**
ここで終わりではない！ あくまでも通過点！

ご芳志・ご協力ありがとうございました

総合的な学習着物学習

スキー教室指導

お菓子

熊谷家住宅様

石見銀山資料館館長様

三瓶スキークラブ様

音楽指導者様

～2月3月の主な行事～

- 2月18日 授業公開日 PTA総会
- 20日 振替休業日
- 21日 体幹
- 22日 竹島の日 朝読書 ALT 学力向上タイム 天皇誕生日
- 23日 体幹
- 24日 生活シャキッと週間 (～3月2日)
- 26日 集団下校 ミニ愛護団活動 体幹
- 27日 朝読書 ALT 学力向上タイム 学校運営協議会
- 28日 委員会活動 6年生を送る会
- 3月1日 児童総会 ミニ愛護団活動 SC来校
- 2日 朝読書 ALT 学力向上タイム
- 3日 朝読書 ALT 学力向上タイム
- 6日 卒業証書授与式
- 7日
- 15日
- 17日



琴引フォレストパークスキー場でスキー教室



三学期の学習公開日は人権集会を行いました。児童会が運営を行い、人権標語や人権ポスター、人権作文の発表をしたあと、人権劇を見て生活の中でそのありがちなトラブルについてみんなで考えました。

そのあと、落語家の林家染太さんを講師に招いて人権についての研修会を行いました。ご自分が子どものころに「はじめを聞いていた体験をもとにしたお話」を聴きました。コミュニケーションや夢、命の大切さなど熱く語り上げていただきました。具体的に「悪口で盛り上がるのはやめよう」「ほめる」「魔法の言葉を使う」「一日一分夢を考えよう」ということを教えていただきました。演会でも楽しく、学ぶことの多い講演会でした。最後には落語も披露していただきました。

今年度は中止だったため、昨年度は中止だったため、低学年の子どもたちにとっては初めてのスキーでした。講師の先生に教えていただき、何度転んでも自分で立ち上がり繰り返し挑戦。みるみるうちに上達していき、午後にはリフトにも乗れるようになりました。しっかりと動いて転んだ後のお昼は最高！カレーライスもペロリです。

三年生以上の子どもたちは最初横歩きで登ってハの字で止まる、曲がるの練習をしました。スキーの感覚が戻ったところでリフトに乗ってチェリーコースに挑戦しました。トレインで前の人の後ろを上手について滑ることができるようになりました。

大自然の中で行うウインタースポーツの経験を大切にしていきたいです。